

## JA松任青年部

## YOUTH SITE



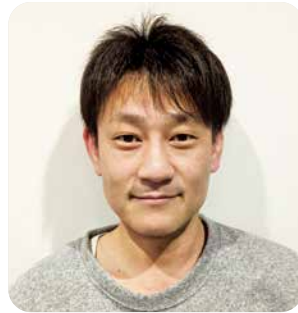
## 『Year of Growth』成長の一年』

JA松任青年部 委員長 東 尚平

まず初めに、本年1月に発生しました「令和6年能登半島地震」により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日でも早く復旧されますことをお祈り申し上げます。

さて昨年は、長期化した新型コロナウイルス感染症対策も感染法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、行動制限の措置も無くなり、感染症対策も個人に委ねられるようになりました。それに伴い、青年部活動もコロナ禍前のように展開できるようになりました。JA松任青年部本部や支部、地区といったどの地域でも行事が復活し、活気が戻って来たかと思えます。活動再開により、盟友の増加につながることを我々も期待していました。

しかし、思うように盟友の数は伸びず、近年課題とされている盟友数の減少は避けられない状況となっています。そこで今年度は今一度原点に戻り、盟友数の増加を目標に掲げて取り組んでまいります。新たなイベントを開催し、参加者が楽しめることはもちろん、その家族、子供を通じて盟友の獲得を図るとともに、地域社会に貢献をしていきます。



2024年の干支は辰（龍）です。辰は「動いて伸びる」「整つ」の意味を持っています。さらに今年は60年に1度の甲辰（きのえたつ）の年です。草木の成長を表し、植物が成長するように勢いを増して増えていくという意味でもあり、努力してきたことも実を結ぶ年ともいわれています。我々JA松任青年部も体制を整え活発に動き、盟友を増やして勢いを増していきたいと思えます。

私は、今まで先輩方が育んできた「農と人」、「人と人」との繋がりを更に拡大し地域の活性化に貢献していきたいと考えています。そして、JA松任青年部のさらなる発展に尽力し、我々ができる強みを生かし新たなことにこれからもチャレンジしていきます。

## 『第52回通常総会開催』

～新委員長に東尚平さん（松南支部山島地区）～

2月4日（日）に松南倉庫会議室でJA松任青年部第53回通常総会が開催されました。

総会では、令和6年度の活動基本方針として「Year of Growth」成長の一年』をテーマに、近年減少傾向にある盟友の確保を目指し、各支部のイベント活性化を目標としての活動を行うことを重点事項としました。

また令和5年度活動報告、収支決算、新年度役員改選などが議件として上げ





最優良支部：山島地区



看板コンクール優勝：中央支部

られ、全議案が承認されました。その他、優良支部、地区表彰と看板コンクールの表彰が行われ、山島地区と中央支部が表彰されました。

なお、令和6年度の新役員は次の方々です。(敬称略)

委員長 東 尚平 (山島地区)

副委員長 天井 徹 (中央支部)

// 畑中健太郎 (宮保地区)

// 統括・企画部担当 新田 義恭 (石川地区)

// 農業理解促進部担当 村田 和昭 (笠間地区)

// 地域交流部担当 道田 洋介 (山島地区)

企画部長 池田 致 (石川地区)

農業理解促進部長 野村 拓末 (石川地区)

地域交流部長 村瀬 健一 (石川地区)

代表監査委員 藤原 陽平 (石川地区)

## 「みやぼ文化展に参加しました」

～西南支部宮保地区～

2月17日(土)と18日(日)、宮保地区にて公民館主催の文化展が行われました。

宮保青年部は、18日に開催された「みんなの縁日」にて輪投げと射的を担当しました。輪投げには大人に対し時間制限を設定し、射的には小さいお子さんでもできるように色々な銃を準備しました。

当日、親子連れで多くの方々が来られ楽しんでいました。輪投げでは、制限時間内に投げ終わろうと大人も一生懸命でした。射的では、コルク銃がお子さんに一番人気でした。

今後も地域の行事に協力し、盛り上げていきたいと思っております。

